



那加第一協社

編集・発行

各務原市社会福祉協議会

那加第一支部

支部だより編集委員会



▲いっしょに遊んで楽しかったねーお年寄りを囲む会ー
(平成17年10月19日 那加第一小学校体育館にて)

那加第一小学校児童の盲点体験会

● マットのだんざでつまずきそうになりました。いすわりは、手でたしかめてからすわりました。ぜんぶむずかしかったです。

● 身障者用トイレはできなかつたけれど、いすにすわったりしたのがおもしろかったし、もっとやりたいと思った。

● いすわりがおもしろかったです。マットをあらくるとき、ちょっとろんでしまいました。しんしょう者トイレは、いがいにおもしろかったです。

● 思ったより長いきよりでした。マットの上を歩くのはかんたんでしたけど、いすわりがさすがにこのあるのが分からず、むずかしかったです。(身障者用)トイレはできませんでした。

● いすわりでお母さんに「手を出して」といわれて、うまくできました。しんしょうしゃトイレが行けなくてさんねんです。

● マットの上を歩いたとき一回こけそうになったけど、友だちが「だいじょうぶ？」と言ってくれたのがんばれました。目の不自由な人は、いつもこうゆうかんじなんだ。

● マットのうへは、のぼる時は

かんたんだったけど、おりる時はがたつたよ。いすわりは、すわる時にうしろをむこうと思つたよ。つかつてしまいました。

● マットのうへ歩きといすわりと身障者用トイレは、けっこむずかしかったです。いすわりは、いすにすわりますがあまりわかりませんでした。

②外のスロープかいだんのぼり」を体験してみよう

● 外にあるスロープに行く前のくつをはく時に、もうドキドキしました。スロープは手すりがあったので、かいたんは、ちょっとゆっくりのぼりました。

● はじめて外でやりました。かいたんは上りをやったら、いかに、てすりにつかまっていたいなしとすここわかったです。

● 手すりがあったので、どこかのコースよりも3倍くらいかんたんにできました。でも、手すりがいらない所は、つきそいの人がいないとむずかしいです。

● かいたんはこわいかな？と思つていましたが、手すりにつかまっていたら、とても歩きやすかったです。手すりは安心できるんだ。

● 外のスロープをつかんですんでいくとき、ちょっとこわかったです。かいたんはいつものぼっているの、かいたんにのぼれました。でもちよつとこわかったです。

● スロープの時は手すりがあつたので、よくわかりました。かいたんにも手すりがあつたのでよくわかりました。手すりって大事だなと思つてました。

● かいたんのぼりがなんたんだか分からなくて、こぼりそうになりました。外のスロープはすいすい歩いて、たのしかったです。

● わたしはスロープのときに「手すりはどこ」ときいたら、友だちが「ここ、ここ」と言つておしえてくれたので、とてもあんしんしてあらくることができました。

● スロープは、手をはさみそうになつたりしました。かいたんは、手すりのところではなかつたので、手すりをさがしたりして落ちそうになりました。こわかったです。

● 外のスロープとかいたんのぼりは、むずかしかったです。だんざが急にあり、とてもこわかったです。かいたんのぼりは、スロープよりもか

んだんでした。
● 目の不自由な方に対して、ぼくたち私たちができようかとぼつ

● 目の不自由な方がいたら、「大丈夫ですか?」「なにがいたしようか」といかけをしてみる。

● 目の不自由な方がいたら、かいたんなどで手をにぎって手伝つてあげたいです。

● 目の不自由な人に、今日体験したように相手の手をクロスさせて手を持って、つきそつてあげたいです。

● 目の不自由な人は、つれていってもらう時に、手をつないでいるよりも、相手の体が自分の体にならなると安心することがわかりました。

● きょうアイマスクをしている人にしてあげたことを、目の不自由な人にしてあげたいです。(声を出して)あといろいろなことをしてあげたいです。

● はっきりとした声でしじして、あいての手と自分の手をくみます。ゆっくりゆっくり歩いてあげます。相手のことを考えて行動する。

● いっしょに歩いてあげる。「かいたんたよ」とか「だんざがあるよ」とかを言つてあげ

● そういふ人がいたら今日みたいにたすけたり目の不自由な人によるこぼれるおてつたいをしたいと思います。私は今日、こんなに目をたいせつだと思つたことありませんでした。

● たいけんしてみても、目がみえない人ってこんなにたいへんなんだなあと思つてました。目の見えない人がいたら、したいことをきいて、それをやつてあげたいです。

● アイマスクや車いすなどを石山でも学習していったので、目の不自由な人たちにいろいろできるよりにしていきたいです。



那加第一小学校では様々な福祉体験学習を行っています。ここでは、子どもたちの感想をいくつか紹介します。

車いす体験

平成17年6月14日に、4年生児童が車いす体験をしました。当日は実際に車いすで生活している野田慎一郎さんに学校に来ていただき、車いすで生活している中で感じていることなどについて話をしていたり、車いす体験では介助の仕方等についても教えていただきました。子どもたちが野田さん宛に書いた手紙を一部紹介します。

● わたしは、6月14日に初めて車いすに乗った時、車いすはたいへんだなあと思つてました。車いすでトイレに入った時にぶつかりましたけれど、おしえてくれてありがとうございました。だんざの所は、一人では上がれないんだなあと思つてました。坂はきゅうに上がったり下がつたりするので、こけたらあぶないなあと思つてました。

● 野田さんは車いすでお店やお買い物にいったことがありません。いくとむずかしいで



● 18さいの時から19年間、車いすに乗って生活してきたなんて、すごいと思つてました。ぼくは自由に足が動くからなかなかかんたんなだけだけれど、もしも足が動かなくなつたらどんな大変か。それを考えると自分はいかにたいへんかと思つています。

● でも慎一郎さんは、スキーやマラソン、バスケットボールなどいろいろなことができるなんて、すごいと思つてます。ぼくの足がもしも動かなくなつたら、ずっと家の中だけで退屈そうにしているだけだと思つてます。だから、もっと野田さんのように強くなりたいと思つてます。

● すよね。今日はいろいろとありがとうございました。

● 私は車いすの人たちを見てきて、「とてもかわいそうだな」と思いました。のり方やどうやってこくのか分かりました。いろいろなだんさのところやトイレを教えてもらったので、分かりました。病気にしてまひしているの、ちょっとつらいのかなと思いましたが、野田さんは自分で車を運転しているの、私はどうやって車を運転しているのかなと思いましたが、車いすがなれていてとてもはやく動かしているの、すごいなと思いました。また会ったら、車いすを教えてください。

● いろいろ話を聞かせてもらい、ありがとうございます。野田さんの不便さがとても分かりました。野田さんの話を聞いて、私も車いすの人や手が動かない人、目が不自由な人などを助けたいと思いました。

● 車いす体けんの時、トイレに行くのはとても大変でした。むずかしかったです。スロープやだんざもとてもむずかしかったです。もし私が一人だったら、なにもできなかったです。

● 一回遊びで車いすののり動かしてやってみたくけれど、たいへんでした。野田さんの話で、車いすのたいへんさが分かりました。



● ぼくは車いすのたいけん、トイレにすわる時がたいへんだったです。力がいっぱいいる感じがわかりました。でも野田さんがいつもそうゆうことをやっているから、すごいと思いました。

● テニス、マラソンいろいろなことをやっていることがわかって、ぼくもいろいろなスポーツをやりたいです。ぼくは野球をやりたいです。お願いします。

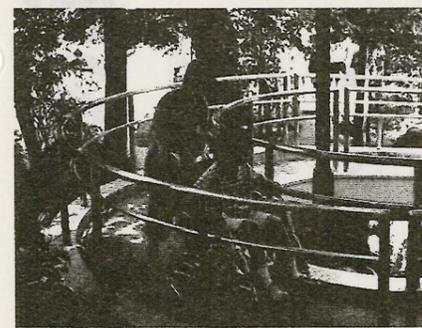
● わたしは車いすがどれだけ大へんのかぜんぜん分からなかつたけど、実際にやってみるととても大へんで、野田さんは毎日あんな生活をしていてとても大へんかと思いましたが、わたしはまた手足も自由に動いて自分の手足で何かができるのに、野田さんは自

分の足でもう何もできないので、かわいそうかと思いましたが、でも野田さんはそんな自分の体をいやだと思ったりしてないの、すごいと思いました。

● とてもよい話をありがとうございました。わたしはお話の中にあったしついにいつか、手の動かない人やしゃべることのできない人を見て、「自分はただ歩けないだけじゃないか。あとはほかの人と同じじゃないか」と思えるのはとてもすごいなと思いました。車いすで一人で行ったこと、車いすのこともおふろに入ることもすべてできるのは、とてもすごいことです。

● わたしも何か手伝いができるように、こまっています人がいたら声をかけられるようにしたいです。

● 野田さんのお話を聞いてわかつた事は、車いすにのる生活はお話を聞くだけでつらさが心に伝わりました。わたし達ができる事は、「手伝ってくれるとうれしい」と言つたので、これからは車いすに乗っている人、不自由な人、こまっている人を見かけたら、お手伝いをしたいとおもいました。車いすは重たいので、少しのあいだだけでも二人でいっ



● よにはこんでいたけれど、一人で持っていけるなんて、わたしには思えない事でした。また体験したいです。

● わかいころここにあった野田さんですが、目をさましたときまだいしきがなくて、病院の人に言われて今どこでなにをしているのか分かつたという話を聞いて、やっぱりじこつたいへんなんだなあと思えました。

● 病院から家にもどつてもほかの人に知られたくないという気持ちがあつたけれど、車いすよつのとくべつな車に乗って出かけようと思ったことは、すごいなあと思いました。

● 車いすでとくべつにスポーツをやれるなんて、すごいなあと思いました。わたしはテニスをやっているんだけど、あれが車いすでできるなんてすごいなあと思いました。

● 野田さんは足がつかえなくなつて車いすの生活になつていろいろたいへんなのに、一人で車にのつたりしてすごいなあと思いました。

● 私は体験して、こんなに車いすはむずかしいんだなあと分かりました。下にくだるときはとてもこわいし、だんさがあるたいへんです。石ころ道はガタガタして進みにくかつたです。こんななか野田さんは生活していてすごいなあと思いました。

● 私は車いすの人などに物をとつてあげたりして、しんせつをしたいなあと思いました。野田さんの話を聞いて、私たちがつうにできることがふべんだと分かりました。車いすのたいへんさが分かりました。

● 野田慎一郎さん、わざわざおいとところから来てくださつてありがとうございます。18才の時にこうつうじこにあつて、とてもつらい思いをしたと思います。私だったらこんな生活はいやだなと思ひます。でも、野田慎一郎さんはくじけずに生活をしているので、すごいなと思ひました。一番すごいと思つたのは、チェアスキーやテニスができてなんつてすごいと思ひました。車いすの生活はいやかもしれませんが、がんばってください。

● 交通じこにあつてさんねんですが、ぼくも交通じこにあつて下はんしんまひをおこしてしまつたら、もう一生外にでたくないと思ひます。でも野田さんは十日くらいで外に出てお店にいつてなんか買つたりして、もう元気にすごしていて、すごいすごいなあと思ひました。

● ぼくが野田さんみたいに下はんしんまひしたら、野田さんみたいに十日くらいでお店に行つて買ひものをしたりはできないと思ひます。でも、そんなふうになつた野田さんみたいにしたいです。

● 野田さんは、前は「車いすの自分を見られたくない」という気持ちがありましたか。そんな気持ちはいんです。人間は病氣になつても、幸せになればいいのです。だつてつらいときでもかなしいときでも、人は人と生活するのです。わたしが一番すく「いいなあ」と思つたのは、えがおです。えがおはとても大事です。本場に那加第一小学校に来てくれて、ありがとうございます。さようなら。

● わざわざ私たちのために岐阜から来てくださつて、ありがとうございます。野田さんの話して下さつた事は、とても心にのこりました。

● 私は、野田さんは「自分は足が動かないからだめだ。ふつうの人とはぜんぜんちがうんだ」と思つていなくて、反対に「自分は足が動かないだけで、みんな（ふつうの人）と同じなんだ」と思つているのがすごいなと思ひました。

● 私なら「ダメだ」とかしか思えないと思ひます。野田さんはとても強いなあと思ひます。

● わたしは、野田さんにゆう氣をもらつてしまいました。野田さんはいつも明るくて元氣で、とても楽しそうでした。そんな野田さんをみて、わたしは思わすう思ひました。「野田さんつて、すごいなあ」と、何とも心の中でささやいていました。

● わたしも本当に野田さんみたいにくじけず前向きで、楽しくて明るくなりたいです。わたしは本当に野田さんからたくさんゆうきをもらつてしまいました。今でも野田さんのことを考えています。本場にありがとうございます。がんばつてください。

● アイマスク体験とは、目の不自由な方が日常生活の中でどの

アイマスク体験

(平成 17 年 9 月 29 日)

自由な方が日常生活の中でどの



子どもたちの感想 (4 年生児童)

アイマスク体験してみよう

● とび箱から一度落ちそうになつたので、びっくりしました。それととび箱が高いような気が

がしました。目が不自由になつたことわいす。

● 一番むずかしかつたのは、とびばこでした。足のふみ場も少ないし、だんさがあつたのでむずかしかつたです。

● とび箱を足でたしかめてからこえました。はたててまわりは、はたてて手をつかんで回つて、またとび箱をこえもどつてきました。とび箱のぶぶんがむずかしかつたです。

● とび箱は高かつたように思えたから、誰かに段差があると言つてもらえなかつたらころぶかもしれないな、と思ひました。

● とび箱をこえるとき、友だちがあいずしてわたるところがおもしろかつたです。はたててまわりは、はたのぼうをもつてまわりました。ちよつとむずかしかつたです。

● とび箱をふみこえるのがむずかしかつたです。ふみこえる時に、付きそいの人「ストップ」とか「足をあげて」としじをしてくれたので、ちよつとできました。

● とびばこふみこえは、つまさがりなつたりしてなかなかのれなくて大変だつたけど、

のれました。でもとても楽しかつたです。

● ともだが「あーっ、こーっ」とか言つて考えてくれたのでよくわかつたし、目の不自由な人はまいにこんなかんじでくらししていることが分かりました。

● とびばこは、つきそいの人「ストップ」と言つたのにぶつかつてしまいました。そのあとはふみこえたけど、おるるときがこわかつたです。(旗立てを) まわる時は、かくにんしながらいきます。

● さいしょは、アイマスクを使つて歩くのはこわくて、とび箱やはたてまわりはかんたんそうと思つてやってみたら、むずかしそうでした。目の不自由な人たちは「大じょうぶ、こ」と思ひました。

アイマスクの上歩き+アイマスクの上歩きの体験してみよう

● マットの歩きでは段差があり、そこでちよつと転びそうになりました。いすにすわる時、少しホつとしました。

● いすにすわるのがむずかしかつたです。なんとかすわられるのですが、ふしぎな感じでした。



社協那加一

編集・発行

各務原市社会福祉協議会

那加第一支部

支部だより編集委員会



那加第一小学校児童の福祉体験発表

那加第一小学校では様々な福祉体験学習を行っています。ここでは、子どもたちの感想をいくつか紹介します。

車いす体験



平成18年6月20日に、4年生児童が車いす体験をしました。子どもたちの感想文の一部を紹介します。

● 6月20日に、体育館で車いす体験がありました。初めに先生たちの話を聞きました。

次に野田さんの話を聞きました。野田さんの話で心に残った話は、車いすの方でもできるスポーツを一生けん命楽しくやっているという話やほかのいろいろなしよつがい者を見て自分はまだ歩けないだけと思え立ちなおった話が心に残っています。

最後に車いすに乗ってみました。一人でタイヤを回して進むのは意外にたいへんでうでがいたくなりました。車いすをおすのはもっと大へんで、進む時は、「進むよ。」

などと声をかけたり、前のタイヤをつかせる時も声をかけたりしないとイケないので大へんでした。一番大へんな時は、だん差があがったりおたりする時に車いすの下の方についているほうを足でグッとふんで前のタイヤをうかせる時が一番大へんでした。

● 今日、二、三、四時間目に、車いす体験がありました。初めに、じっさい車いすで生活している、野田さんにお話を聞きました。「やったあ」

いよいよ、待っていた、車いす体験をします。ペアでぼくは、三島さんとペアを組みました。ぼくが初めにおす方になりました。坂をのぼる時は、前輪がもち上がるようになっていたので、びつくりしました。外のせんしんのいすみの、坂もやりました。

ばこをこえたり、コーンを回したりしたんだけど、ほんとに目が見えない人は外を歩く事もなかなかできないし、ごはんを食べる時もうまくたべれないからとてもたいへんです。だからアイマスク体けんの時、目が見えない人の事を考えながら、なにがたいへんなのかどうゆうところがこわいのかがわかりました。スロープをとある時、どうなっているかわかっているのに、ここがどこだか分からなかったりもしました。ふだんとおったりするおうだんはどうには点字ブロックが下にあります。えきにもせんにちもおちないようにきいろい点字ブロックもありました。点字ブロックには、まっすぐのもあるし、よこのもあります。目が見えない人はそのまっすぐとよこの点字を足でふんでどういけばいいか点字ブロックで分かるようにくんれんしてあります。あとキップをかう時にもシヤンプーのおすところにもあります。こうしてゆつてんわの5のボタンの所にも点字がこあって目のみえない人はまっすぐのボタンをさがしてからでわをかけています。



10/7 クロケットーゴルフ大会

10月7日、日吉神社境内においてクロケットーゴルフ大会が開かれ、団体戦、個人戦ともに白熱したプレーが展開されました。成績は次のとおりです。

■団体の部

- ☆優勝・新田 A
- ☆準優勝・桐野 北
- ☆三位・琴が丘 B

平成18年度各務原市社会福祉協議会 那加一支部事業報告

年月日	活動内容	年月日	活動内容
H18. 4 27	・琴が丘ふれあいサロン開催 (毎月第2・第4日曜日)	10 4	・お年寄りを囲む会の開催 (参加者75名)
	・西市場いきいきサロン開催 (毎月第3水曜日)	7	・クロケットーゴルフ大会の開催
	・長塚いきいきサロン開催 (毎月1日)	12 12	・友愛訪問事業 (90歳以上82名) 民生委員協力
5 11 19	・支部社協理事会の開催	H19. 1	・浜見町ボランティアハウス新規開設 (毎月第2火曜日)
	・支部社協総会の開催		3 15
6 20	・車椅子体験学習の開催		・支部社協理事会の開催
8 7	・高齢者健康づくり教室の開催	26	・支部社協総会の開催

